

全国植樹祭 西濃サテライト会場

五月二十一日(日)に、第五十七回全国植樹祭西濃サテライト会場・第五十六回揖斐緑と水の祭りが谷汲緑地公園で開催されました。

谷汲中学校によるコーラス、式典、ぶり縄を用いた木登り名人による枝打ちの実演、昭和三十二年に行われた全国植樹祭の紹介、森林学習に参加した児童の発表・宣言が行われ、子どもが主役となり森林の大切さを学びました。環境フェスティバルも開催され、治山や治水の大切さについての講演やNPO団体の活動報告がありました。

来場者も参加者もそれぞれ緑の大切さや環境保護の重要性を再確認していました。

きれいな水を次の世代へ 揖斐川流域クリーン作戦

五月二十八日(日)に、NPO法人いびがわみずみずエコステーション、NPO法人たからのやま久瀬、流域の漁協などの主催で揖斐川流域クリーン大作戦が行われました。

揖斐川の本流・支流の揖斐川会場、久瀬会場、坂内会場それぞれ小学生からお年寄りまで多くの人が参加し、河原に落ちているゴミを拾いました。



川がきれいになりました



森林学習の様子

藤橋城周辺を清掃

五月十七日(水)、藤橋地区老人クラブ協議会(会長 中野治さん)六十六名が地元の観光地である藤橋城周辺で草取りなどの清掃奉仕活動を行いました。

この奉仕活動は、平成五年から地域のイベント「藤橋どんどん」の来場者に気持ちよく過ごしてもらえようという行われてきました。「藤橋どんどん」は一時休止となっていますが、奉仕活動は継続して行われています。

皆さん元気よく作業をされ、美しくなった周りを振り返り、大変満足されていました。

春日地域クリーン作戦

五月二十八日(日)、春日地域一丸となって、集落内や町道、農・林道、県道などの清掃活動が行われました。朝七時三十分頃から一斉に清掃活動が始められ、落ち葉やゴミなどで汚れていた道がとてきれいになりました。



県道春日揖斐川線 (春日古屋地内)



町道安土線 (春日美束種本地内)



藤橋城周辺がきれいになりました



日本プロゴルフ選手権大会

五月十一日から十四日の四日間に行き、第七十四回日本プロゴルフ選手権大会が谷汲カントリー倶楽部で開催されました。

大会には男子プロゴルフの有力選手の迫力あるプレーを身近で楽しむことができ、多くのギャラリーが集まりました。

町内からも大会の運営に多くのボランティアが参加し、大会を盛り上げました。

また大会で優勝した近藤智弘選手には、宗宮町長より揖斐川町の特産品が贈られました。

つばきと緑のまつり

六月二日から四日の間、揖斐川町中央公民館で「いび花と緑のまつり2006」が開催されました。

会場内には町内から出展された見頃を迎えたさつき、花木の寄せ植え、山野草、ひょうたんなどの作品が展示されました。訪れた人々は丹精込めて作られた作品や咲き誇る花の美しさに魅了されていました。

また、駐車場では寄せ植え教室、花木に関する相談コーナーや花・木の苗の無料配布、物産展などが行われ、多くの人でにぎわいました。



寄せ植え教室の様子



表彰式の様子

揖斐高原 花桃フェスタ開催

五月十四日(日)、揖斐高原貝月リゾートで「花桃フェスタ2006」が行われました。

NPO法人たからのやま久瀬が公益信託NPOはつらつファンドの助成を受け、「花桃」と「大自然」と「音楽」で地域の活性化を目的に今年初めて企画されました。

約七百名の来場者と五十四名のボランティアの皆さんは揖斐高原に響く八組のプロの歌声に魅了され、楽しい一日となりました。

星のふる里ふじはし 道の駅 開業十周年記念イベント

六月四日(日)、恒例の新鮮朝市と同時に「星のふる里ふじはし 道の駅 開業十周年記念イベント」が開催されました。

会場では、地元の特産品などの販売や百万人目の来場者の記念式典、藤橋権現太鼓が披露され、大変にぎわいました。

また、徳山ダム見学会や、フィナーレに餅まき・菓子まきが行われ、大盛況のうちに終了しました。



藤橋権現太鼓が披露されました



熱いステージで盛り上がりました

揖斐川町消防操法大会

五月二十八日(日)に市場グラウンドで、揖斐川町消防操法大会が開催されました。大会には小型ポンプの部に揖斐川消防団二十チーム、谷汲消防団六チーム、春日消防団、久瀬消防団各一チームの計二十八チームが出場し、ポンプ車の部には、揖斐川消防団九チーム、谷汲消防団六チームの十五チームが出場し、日頃の厳しい訓練の成果を披露し、操法技術を競い合いました。

大会の結果は次のとおりです。

《小型ポンプの部》

〈揖斐川消防団〉

- 優勝 揖斐分団第一班
 - 準優勝 小島分団第二班
 - 三位 大和分団第三班
 - 四位 北方分団第三班
 - 五位 揖斐分団第二班
 - 六位 大和分団第二班
 - 七位 清水分団第一班
- 〈谷汲消防団〉
- 優勝 第二分団第二班
 - 準優勝 第二分団第三班
 - 三位 第四分団



小型ポンプの部(揖斐川)優勝 揖斐分団第1班



小型ポンプの部(谷汲)優勝 第2分団第2班

《ポンプ車の部》

〈揖斐川消防団〉

- 優勝 脛永分団第二班
 - 準優勝 揖斐分団第一班
 - 三位 小島分団
- 〈谷汲消防団〉
- 優勝 第三分団第一班
 - 準優勝 第三分団第二班
 - 三位 第四分団



ポンプ車の部(揖斐川)優勝 脛永分団第2班



ポンプ車の部(谷汲)優勝 第3分団第1班

小津地区で土砂災害防災訓練

六月四日(日)に、小津地区で土砂災害防災訓練が行われました。この防災訓練は小津地区の住民の参加により、越美山系砂防事務所、県などの協力を得て、土砂災害が発生したときに被害を最小限に食い止めるため適切な避難ができるよう、また各機関の情報が確実に早く住民に伝達できるように行われました。

訓練は的確に迅速に行われ、参加者は「自分の命は自分で守る、まちの安全はみんなを守る」という意識をさらに高めました。

大和地区高齢者交通安全大学校開校

近年、高齢者が関する交通事故が多発していることから、揖斐警察署、揖斐地区交通安全協会より大和地区が今年度「高齢者交通安全推進地区」の指定を受けました。そこで、五月三十一日(水)に大和小学校体育館で「大和地区高齢者交通安全大学校」の開校式が開催されました。

揖斐警察署長を始め大和地区老人クラブ員など約百六十名の参加がありました。

この活動を通じて皆さんが交通安全の意識をさらに高められ、事故が防がれることが期待されます。



堀部学長によるあいさつ



避難訓練の様子

瑞宝単光章 瑞宝双光章 旭日小綬章

四月二十九日付けで、平成十八年春の叙勲と第六回危険業務従事者叙勲の受章者が発表され、町からは六名の方が受章されました。

〈旭日小綬章〉

樋口直嗣さん（春日香六 地方自治功労）は旧春日村長として長年にわたり地域の発展に尽力されました。

受章に際し、「私には過ぎた大きな栄誉であり感激しております。これも偏に町民の皆様のご指導の賜であり、感謝しています」と述べられました。

〈瑞宝双光章〉

小森範文さん（三輪 学校保健功労）は学校歯科医として地域の児童生徒の健康の増進に尽力されました。

藤原勇一さん（春日小宮神 消防功労）は旧春日村消防団団長として、地域のために尽力されました。藤原さんは「これも先輩、団員のおかげで深く感謝しています」と話されました。

〈瑞宝単光章〉

高橋正昭さん（清水 国土交通業務功労）は国土交通技官として、安全管理などに尽力されました。

林 明美さん（谷汲長瀬 鉄道業務功労）は名古屋鉄道の保線作業に長年従事され、鉄道の安全な運行に尽力されました。



瑞宝単光章 高橋正昭さん



瑞宝双光章 藤原勇一さん



旭日小綬章 樋口直嗣さん

〈瑞宝単光章 危険業務従事者〉
高橋勝彦さん（脛永 消防功労）は揖斐郡消防組合消防司令として地域の安全のために尽力されました。
今回の晴れの受章おめでとうございました。皆さんのこれまでの多年の功労に感謝し、ますますのご活躍をお祈りします。

表彰される方々

岐阜県功労者表彰式において、房島の富田千秋さんが表彰されました。
富田さんのこれまで長年の町議会議員としての地方自治振興への尽力に対し、今回の表彰となりました。
おめでとうございます。

長寿のお祝い

五月十九日（金）、三輪の高橋タマエさんが九十五歳の誕生日を迎えられました。
高橋さんは、身の回りのことは自分でされ、毎朝グレートボールをされるほど元気だそうです。また、大正琴も趣味で弾かれているそうです。ご長寿の秘訣について好き嫌いなく何でも食べ、よく動くことがよいと話されました。
高橋さんには、宗宮町長より長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。
これからもお元気で長生きしてください。



瑞宝単光章 林 明美さん



表彰された富田さん



高橋さんおめでとうございます

第十六回岐阜県健康福祉祭 で健康長寿賞を受賞

五月二十五日（木）、岐阜メモリアルセンターを主会場に第十六回岐阜県健康福祉祭が開催され、剣道でスポーツ交流大会に参加された下岡島の中村勇さんが健康長寿賞を受賞されました。受賞された中村さんは、「先祖のおかげで丈夫な体を与えてもらい、健康でスポーツができることに感謝しています」と話されました。これからもお元気で活躍ください。おめでとうございます。



中村さん おめでとうございます

東海地区高等学校総合体育大会出場

六月十七、十八日に行われた東海地区高等学校総合体育大会に出場した選手五名が宗宮町長へ報告に訪れました。小寺隆弘さん（胄永）、野村尚史さん（志津山）、野原大地さん（胄永）の三名は大垣商業高等学校男子バスケットボール部で県大会二位に入賞し、また野原佳菜さん（胄永）と内藤栄美さん（胄永）の二名は岐阜総合学園高等学校女子ソフトテニス部で県大会五位に入賞し東海大会への出場を決めました。宗宮町長は、「揖斐川町を代表し、普段鍛えた技術と心を平常心で十分に発揮してきてください」と激励しました。



東海大会へ出場される選手の皆さん

かすがモリモリ村八万人達成

五月十九日（金）にかすがモリモリ村の来場者が八万人を突破しました。八万人目とその前後各一人の来場者には、地域の特産品などの記念品が宗宮町長より贈られました。八万人目には、大垣市の平松太とおるさんが訪れました。平松さんは、「薬草風呂は体がすっきりしていい。また食事もおいしいので月に二、三回来ています」と話されました。かすがモリモリ村は平成九年四月のオープン以来、九年ほどで八万人の来場者を迎えました。



80万人目の来場者に記念品が贈られました

谷汲総合小学校建設工事着々と進む

谷汲名礼地区で建設中の谷汲総合小学校は平成十九年四月の開校を目指し着々と工事が進められ、外形の一部が姿を見せてきました。平成十四年八月の第一回谷汲総合研究委員会から四年、先進校視察（旧上矢作・旧加子母小学校）などを経て、建設推進委員の意見を取り入れ建設が進められています。先日、寺田昭士建設委員長ほか十七名の委員が現場の視察をしました。



建設中の谷汲総合小学校



「いちご狩り」ついでに「おじま幼児園」

五月十八日(木)におじま幼児園、四・五歳児の六十五人が近くの窪田光吉さんのいちごハウスに招かれ、いちご狩りを楽しみました。

大きなハウスの中には、赤く色付いた大小さまざまないちごが顔を見せ、子どもたちは大喜びでバケツの中に入れていました。

窪田さんのご好意に感謝しながら、ジャム作りもし、いちごを十分味わいました。

薬草料理教室を開催

第十七回伊吹山薬草サミットが揖斐川町で八月九日に開催されるのに先立ち、薬草料理教室を開催しました。「身近な薬草を使った料理」をテーマに沢アザミと梅干のスープや薬草天ぷら、こんにゃくとずいきの胡桃和え、草団子、シモン茶などができあがりしました。参加者は、「どくだみ、臭くないね」「沢あざみの食感がいいね」など、食べやすくおいしく食べる調理方法を学び、「家の周りの薬草で料理できるの、また作りたい」と感想を残しました。



おいしい薬草料理づくり



みんなで楽しくいちご狩り

看護の日

谷汲中央診療所では、五月八日から十三日の看護週間に看護師の仕事などの写真パネルを展示しました。

十二日は「看護の日」でフロレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ制定されました。看護やケアの心、助け合いの心を広く分かち合い、認識することが目的とされています。

西協医師は「これを機に思いやりの心を持って看護にあたる大切さを多くの方に感じていただけたら」とおっしゃっていました。

西美濃天文台建築工事安全祈願祭

五月二十三日(火)に鶴見の藤橋城横で西美濃天文台建築工事の安全祈願祭が行われました。今年十月の完成を目指してこれから工事が進められます。現在の望遠鏡をオーバーホール後、新しい施設に移設し、観測機器も更新します。また、全国的にも例を見ない最新の太陽望遠鏡システムを導入し、晴天時は藤橋城で鮮明な太陽表面の現象を観察することができます。

社会教育施設としての機能にとどまらず、新しい観光スポットとして多くの人に訪れていただき、観光交流の目玉として活用されるようになります。



西美濃天文台 完成予想図



看護に関するパネルを展示